

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0256-72-3329

年度	平成30年度		
施設名	新潟市巻地区公民館	所管部・課	新潟市中央公民館
施設の設置目的	公民館は市民、住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教育の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に設置します。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H30.6.20
歳入	894	正職員	6	修正日	
歳出	10,555	非常勤	2	評価日	R1.7.8

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標					H30結果
1	市民	学習施設として、広く市民に目標値以上に利用されることを目指す。	利用者数の増加(人)	23,093	24,069	21,407	22,856	23,618	巻地区公民館の利用人数(過去3年間の平均)	主催事業、団体・グループ利用、子どもの居場所、生涯学習室の利用者	暖冬により、降雪がないため、貸館のキャンセルがなく、昨年度より利用客の増につながった。	B:達成
2	市民	施設の積極的活用を図る。	稼働率の向上(%)	35	37	37	37	37	巻地区公民館の稼働率		平年並みの稼働率となった。	B:達成
3	市民	市民からの問い合わせ等に対し、迅速な対応をする。	勤務3日以内に回答できなかった件数(件)	0	0	0	0	0	基本的に即日対応を旨とする。		迅速な対応を行った。	B:達成
4	財務	施設運営に、効果的な財務運用を行う。	施設利用者1人あたりの運営経費の節減(円)	402	417	427	415	445	光熱水費や消耗品等を効率よく節約し、施設維持にかかる経費を削減する。(巻地区公民館分)3年平均		老朽化が進んでおり、自動ドアの補修など中央監視盤の部品交換などがあり、維持管理費が増加した。	C:未達成
5	業務	地域コミュニティづくりをすすめ、地域とともに学習の場をつくる。	地域団体等と連携して事業を展開し、地域の絆を深める(件)	5	3	3	2	2	地域コミュニティ協議会等と連携し事業を開催する。地域コミュニティコーディネーターを育成する。	○コミュニティ活性化支援事業 ○地域コミュニティコーディネーター育成事業	予定どおり事業を実施した。	B:達成
6	業務	利用者が安心して利用できる施設運営を行い、事故件数を目標値以下とする。	事故防止に努め、事案発生を0にする(件)	0	0	0	0	0	施設の日常点検及び環境整備を実施し、必要個所の改善を行う。		日常点検に不都合、不良個所の早期修繕、改善により目標を達成した。	B:達成
7	業務	災害に対応する体制づくり	危機管理意識の啓発と防火・防災訓練の実施(件)	2	2	2	2	2	防火・防災訓練の実施と防災計画の見直しを行う。	防火・防災訓練を年2回実施する	予定どおり、防火訓練等を2回実施した。	B:達成
8	人材	施設目標を達成するために必要な、職員の知識やスキルを向上させる。	研修への積極的参加と館内研修の実施(回)	3	4	3	3	3	利用者や問い合わせに対し円滑に対応するため、職員の資質向上を図る。	情報セキュリティ研修、ハラスメント研修、コンプライアンス研修、	各種研修会を実施した。	B:達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>○公民館は、地域活動やサークル活動の拠点施設として、地域コミュニティ活動の活性化に寄与します。</p> <p>○公民館の利用者数、施設の稼働率の向上に努め、市民でぎわう親しみのある公民館を目指します。</p> <p>○経費執行を見直し、財務体制の強化を図ります。</p>	<p>○定期利用団体の登録者は、中高年者が中心で高齢化により年々減少傾向にあります。平成30年度は、冬期間の降雪もなく、貸館のキャンセルもなく、利用者の増につながった。不定期団体利用及び複数コマ利用団体の増加により稼働率は、前年同様の水準となった。</p> <p>○文化活動、地域活動の拠点施設として、利便性の向上と生涯学習ニーズにあった講座や教室を開催することにより、今後も利用者数、稼働率の向上を図ります。</p> <p>○運営経費について、施設の老朽化による修繕工事が発生しているが、今後も施設点検の励行により企画的な施設管理に努め、経費削減に取り組めます。</p>